

# 虹のたより



大規模リニューアルが行われたCO・OPふらいる(大分市皆春)は地域の皆様より愛され、今年で28年。  
11月28日(木)のオープン当日、先着500名に配布する紅白もちはすぐになくなり、店内はとても賑やかな様子でした。OAB、OBS、OBSラジオに取材していただき、より多くの方にCO・OPふらいるの良さをお届けすることができました。  
これからも「地域一番店」として生活に密着した売り場作りを心掛けてまいります。

2020年 1月号

発行日:12月16日発行 (Vol.715)  
発行:生活協同組合コープおおいた  
大分県大分市青崎1-9-35  
編集:役員室 広報課

お知らせやイベント情報を  
ホームページで掲載!



## 生協の活動を通して、 ひたすら地域に寄り沿って 理事長 青木 博範



明けましておめでとうございます。  
新しい年を迎えるにあたって、一言ご挨拶申し上げます。

新しい元号「令和」を迎え、新たな時代の始まりとなりました。また、「一生に一度」をスローガンに、ラグビーワールドカップが日本で開催され、大分県でも大きな盛り上がりを見せました。一方で、地震や台風による大規模な災害が続いて発生し、多くの尊い命が犠牲になり、今なお苦しい生活を余儀なくされている多くの被災者がいます。衷心より哀悼の意を表し、心よりお見舞い申し上げます。

急速に進む少子高齢化社会の中で、医療・介護などの負担が増す一方、昨年10月には消費税が増税され、子どもの貧困などの重要な問題は解決されず、私たちの暮らしをとりまく環境はますます厳しく、格差も広がってきています。

このような状況で、私たちは全国の生協と一緒に「コープSDGs行動宣言」を採択し、「誰ひとり取り残さない、誰もが安心して暮らし続けられる地域社会の実現」に貢献していくことを決めました。地域社会が抱えるさまざまな課題は、生協だけでは解決できません。例えば、地域・高齢者の見守りは、自治体や諸団体との連携を大切にし、買い物弱者支援の事業・サービスなど、生協の事業や活動のインフラを活用し、期待される役割を發揮していきます。

私たちはこの一年をかけて、次の世代に向けた「2030年ビジョン」を策定しています。組合員の声、従業員の声、自治体や関係する団体からの声を聞きながら、ビジョンを作り上げています。次の総代会に提案する予定です。ビジョンのテーマは、「組合員満足度の向上」「従業員満足度の向上」「地域社会貢献度の向上」です。

生協の基本理念は「平和とよりよいくらし」の実現です。組合員と一緒に、全国の生協と力を合わせ、理念の実現に向け、全力で取り組んでいきます。

今年も一年、どうぞよろしくお願い申し上げます。

11月28日(木) 参加者:40名

## 第6回 子育て講演会

「心がスッと楽になる子どもとの向き合い方とセルフケア」

J:COMホルトホール大分にて、講師に心理カウンセラーの光永 ちはる氏をお迎えして、子育ての悩みを緩和するための講演会を開催しました。

子どもの些細なことでも積み重なったストレス、他の子と比較して落ち込んでしまうなど、育児方法や外的要因を含め様々なものが挙げられます。その中で大事なことは親自身が自分を客観的に見ることで、自分は間違っていないと思うことで、自己肯定と心に余裕を持つことが重要なことだと教えていただきました。

今回の講演会を通して、子育てに自信をもって親子で成長していく良い機会にいただければと思います。



11月30日(土) 参加者:10組24名

## 絵本×食育講座

～秋の絵本カフェへようこそ～

大分市の大分南部公民館にて、キッズ食育トレーナーの本室 朝美さんを講師に、絵本の読み聞かせとその本に出てくるお菓子を作る食育講座を行ないました。

今回の絵本は主人公のネズミ2匹が森の中で大きな卵を見つけ、カステラを作って仲間動物たちと食べるというお話で、子どもたちは絵本に集中して耳を傾けていました。

その後、絵本に登場したカステラを作りました。材料は少なく、子どもたちでも簡単に作ることができるようなレシピで、親子で楽しく調理しました。カステラを焼いている間に絵本のネズミと同じ帽子を作り、子どもたちはそれを嬉しそうにかぶり、絵本の世界に入っていました。部屋に甘いカステラの香りが漂い始めると、周りから「いい匂い」「早く食べたい」とワクワクした声が聞こえてきました。

試食が始まるとカステラの甘い香りを楽しんだり、牛乳と一緒においしそうに食べて、幸せな時間を過ごしました。



11月23日(土) 参加者:12組41名

## 親子体験スクール in 清川 秋の部 収穫祭

最終回となる今回は、今まで育ててきた野菜の収穫を行ないました。里芋・大根・水菜・ラディッシュ・チンゲン菜などを収穫し、親子で楽しそうに作業を行ないました。中でも土の中で固まって育つ里芋は収穫が難しく、子どもたちは真剣な表情で頑張っていました。

収穫後、新鮮な野菜を使ったサラダと団子汁の調理と試食を行ないました。子どもたちは誰が一番長い団子を作るか競争したり、面白い形の団子を見せ合いながらお手伝いをしてくれました。2品とも大好評で、たくさんの「おかわり!」という声に、お父さん、お母さん、収穫を指導してくれた(株)夢ファームおおいたの時松社長も大喜びでした。お土産の野菜もたくさん用意し、参加者の笑顔が輝く1日となりました。

最後に来年も開催することを伝えると、「来年も行きたい!」と早くも嬉しいお声をいただきました。



来年度の募集はコープおおいたホームページ、  
または「Osampo CO・OP」にて3月頃にお知らせいたします。



2019年 7月改善

## 組合員さんの声に 応えて改善しました



組合員  
の声

「COOP コアノンロール」、「COOP やわらかワンタッチコアノン」の最後の方は紙が破れてしまい、最後まで紙を引き出せず、使いにくいです。

改善  
しました できる限り最後まで使えるように、  
使い方のコツをイラストで表現しました。



「COOP コアノンロール」「COOP やわらかワンタッチコアノン」などは芯が無いので、少なくなると途中で切れたり、破れやすくなるため、最後の使い方をイラストでご紹介いたします。

また、「COOP やわらかワンタッチコアノン」は替え芯を無料でお配りしておりますので、配達担当者、または店舗サービスカウンターまでお問い合わせください。





10月31日(木)

エスディーゼース

# 「2030 SDGs ~ゲームで学ぶSDGs~」



17 パートナシップで  
目標を達成しよう

J:COMホルトホール大分にて、SDGs公認ファシリテーターである福井県民生活協同組合の高井 健史氏を講師にお迎えして、ゲームを通じてSDGsを学ぶイベントを開催しました。

ゲームはいくつかのグループに分かれ、目標を達成するための事業を行ないます。事業活動を行なう際には経済、環境、社会への影響を考えると、とても奥が深い内容となりました。また、様々な事業と協力することで、より大きな影響力を発揮し、持続可能な社会につながることを学ぶ良い機会となりました。

生協はくらしや社会を良くするために組合員とともにコープ商品や事業を通じて、社会的課題への取り組みを続けています。私たちの活動は事業や個人でも、環境や社会に対して何らかの影響を与えており、一人ひとりの行動を変えることで世界が変わることを学びました。



## 「SDGs」って、何？

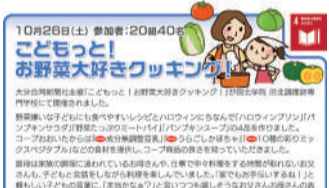
国連が2030年までに持続可能な社会を実現するために掲げた17の目標を総称して、「SDGs」と呼びます。貧困、経済、環境、平和などの問題を解決し、すべての人が人間らしく生活できるような社会を目指します。「誰一人として取り残さない」というSDGsが目指すものは、生協の理念、事業、活動とも重なっています。詳しくは、コープおおいたのホームページをご覧ください。



▲コープおおいたホームページ



「虹のたより」では活動報告の目標に合ったSDGsマークを、右上に掲載しています。



2019年度 第2回

# 「聞いて! 見て! 食べて納得 お肉の産直交流会」



12 つくる責任  
つかう責任

10月30日(水)、コープ別府店にて「お肉の産直交流会」を開催し、店内で牛肉・豚肉・鶏肉の試食を行ないました。

当日は店舗委員会協力のもと、生産者・流通関係者と一緒にお肉はすき焼き風の味付けで、豚肉はしゃぶしゃぶ、鶏肉は「グルメスパイス」で味付けしたものを試食しました。

午後には応募された組合員と生産者で、交流会を行ないました。店舗委員会手作りの料理を試食し、日頃疑問に思っていることやお肉に関する質問で交流を深めました。参加者は「直接生産者と話ができて安心し、信頼して食べることができると感じました。」「生産者・消費者が交流できることは本当にいいこと」などの意見をいただきました。

これからもコープおおいたは安全・安心な食の提供をめざし、生産者と組合員のつながりを大切にします。



## 2019年度 第3回 産直認証商品

11月1日(金)にコープおおいた本部事務所で開催されました。「2019年度 第3回産直認証会議」で認証された商品は以下のとおりです。

豊後高田市 和泉農園 白ネギ	大分市 赤峯農園 キャベツ
大分市 赤峯農園 ごぼう	大分市 赤峯農園 ブロッコリー
大分市 赤峯農園 ほうれん草	大分市 赤峯農園 ニンジン
大分市 赤峯農園 水菜	大分市 甲斐みかん農園 みかん (甲生みかん) (中生みかん)
大分市 甲斐みかん農園 ポンカン	豊後高田市 石元牧場 牛肉
大分県 熊本チキン 若鶏	山口県 深川養鶏農協・協同食鶏 ハーブ鶏
鹿児島県 マルイ農協 南国元気鶏	大分県・佐賀県・長崎県 ヨコオファーム みつせ鶏

栽培計画中の農薬の使用を確認し、行政が定めた慣行栽培基準に対してどれだけ削減されたかを、4段階にわけてマークで案内します。

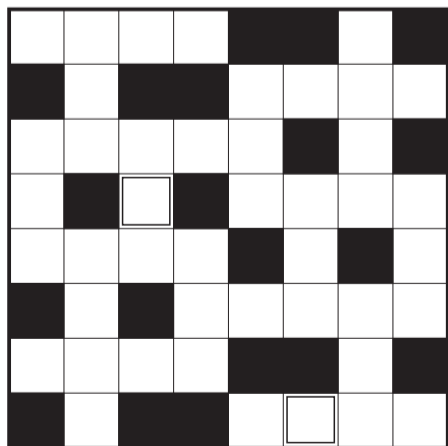


## 10月のリサイクル回収実績

古紙類の回収量 (牛乳パック・カタログなど)	卵パックの回収量	プラスチックトレイの回収量 (店舗のみ)	マイバッグ持参率	ペットボトルキャップの回収量 4~10月累計	集品袋・カタログセット袋の回収量	廃油の回収量 (店舗のみ)
85,251kg	435kg	268.4kg	88.50%	1,446kg	615kg	3,327ℓ

## パズル ナンスケ

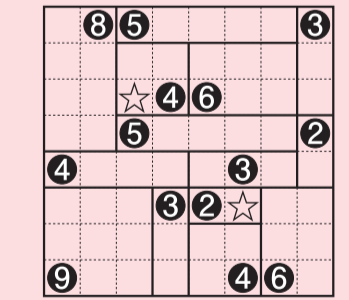
盤面に、リストのナンバーを入れるパズルです。交差するマスは同じ数字になるのがヒントです。



- ルール●
- リストにあるナンバー (2ケタ以上の数字のつらなり) をすべて1回ずつ盤面の中に入れてください。
  - ナンバーの入る方向は、上から下か、左から右のいずれかで、1マスにつき一つの数字が入ります。
- 例題●
- |     |      |
|-----|------|
| 2ケタ | 3ケタ  |
| 13  | 314  |
| 21  | 424  |
| 22  | 442  |
| 23  | 4ケタ  |
|     | 4231 |
- 例題の答え●
- |   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| 4 | 4 | 2 | 2 |
| 2 | 2 | 1 | 3 |
| 3 | 1 | 4 |   |
| 2 | 1 | 3 |   |
| 2 | 4 | 2 | 4 |

パズル制作/ニコリ

## 11月号 四角に切れの解答



当選者は、下に掲載しています。

### パズル・くらしの知恵袋 応募方法

郵便ハガキ、eメール、応募専用フォームに「パズルの答え」と①住所、②氏名、③年齢、④組合員番号〔組合員番号は8桁の数字で、組合員カード(Cataroカード)・注文用紙・納品書に記載しています。〕、⑤「虹のたより」への感想や「くらしの知恵袋」などお寄せください。ペンネームでの記載をご希望の方は、あわせてご記入ください。いただきました感想や「くらしの知恵袋」を広報物に使用させていただく場合がございますので、ご了承ください。なお、ご記入いただきました個人情報には他の目的で使用しません。パズルの正解者10名の方には「チョコレートアソート」をプレゼントします。正解者多数の場合は、抽選となります。「くらしの知恵袋」が採用された方には「チョコジャムセット」(種類はお任せください)をプレゼントいたします。

## くらしの知恵袋

ごみ箱の中に新聞紙を引いて重曹を少し入れておくと、臭いが緩和されます。(大分市:りーさん)



おでんにオイスターソースを入れるとコクが出ておいしくなります。是非、お試しください。(日田市:GTMさん)



### 1月の主なスケジュール

- 9日(木) 組合員の声を生かす委員会
- 17日(金) 組合員理事協議会
- 24日(金) 理事会
- 31日(金) 産直認証会議

### 11月のコープおおいた

- 組合員数...172,906世帯  
生協に加入している世帯数です。
- 出資金...6,059,927千円  
出資をもとに生協の運営を行ないます。